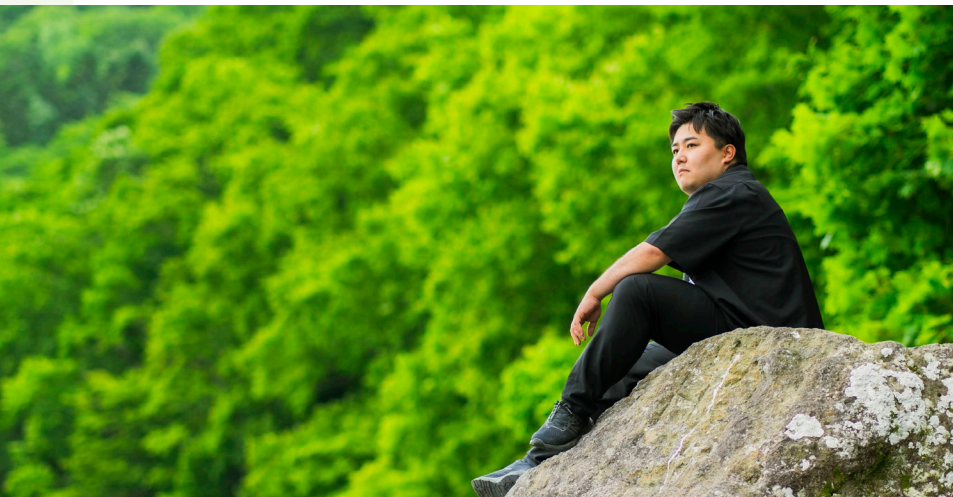


# 森町地域おこし協力隊活動報告



企画振興課 関係人口創造係  
地域おこし協力隊

**梶原 大暉** TAIKI KAJIWARA

任期：令和5年6月2日～令和8年6月1日

## PROFILE

出身：北海道札幌市

生年月日：1998年2月11日（28歳）

特技：映像制作、デザイン

こんにちは、森町地域おこし協力隊の梶原大暉です。自分は、令和5年6月2日より3年間、企画振興課の地域おこし協力隊として活動し、来月6月1日を持ちまして任期満了に伴い退任することとなりました。今回の報告ではこれまでの活動とこれからの活動に関してご報告致します。

### 3年間の活動に関して

1年目、協力隊として森町に来る前、正直に言う  
と森町の場所すら知りませんでした。

移住体験住宅の管理運営や道外で開催される移住  
関係のイベントにて森町への移住を考えている人に  
町を紹介する立場なのに、それでは話にならないと  
思い、まずは自分がこの町で暮らし、町を知ること  
から始めました。

駒ヶ岳や鳥崎八景などの自然、そして野菜や海産  
物の美味しさ。暮らしていく中で、観光では見えない  
「森町の良さ」に気づくようになりました。イベ  
ントに参加したときも、移住して実際に住んでいる  
立場で話をすると、より具体的な相談を受けること  
が増え、森町での生活を身近に感じてもらえるよう  
になったと感じています。

2年目は、映像制作の幅を広げていきました。桜  
まつりや夏のまつりなど、町の行事の撮影にも関わり、  
季節ごとの様子を記録として残してきました。  
また、ドローンの資格を取得し、空撮にも取り組み  
ました。

3年目には、大学連携の支援や広報紙作成の補助  
などにも関わり、活動の幅がさらに広がりました。

また、映像制作ができる協力隊がもう一名着任し  
たこともあり、町公式 YouTube の制作にも力を入  
れてきました。

振り返ると、3年間はあっという間でしたが、  
この町で暮らしながら、自分なりの関わり方を  
少しずつ見つけてこられたように思います。

地域の映像は、綺麗な映像にすることよりも、  
リアルを伝えることが大切だと考えています。

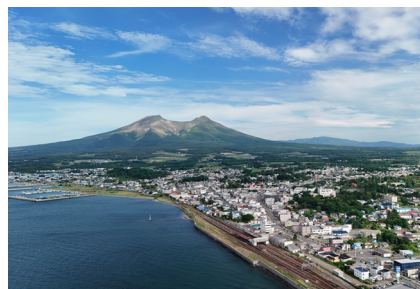
地域の人や町の雰囲気も含めて記録していく  
ことで、その地域の様子がしっかり伝わるもの  
になると思っています。

任期終了後は、森町での経験をもとに、起業し、  
地域をプロモーションする映像を軸に映像制作  
事業を行っていきます。北海道の各地域に関心  
を持つ方が、地域での生活や体験を具体的に思  
い描けるような映像を残していくことが、自分  
の役割だと考えています。

3年間、本当にお世話になりました。これから  
も地域と関わりながら活動していきます。



森町公式 YouTube



ドローンで空撮した森町

移住定住対策×映像・デザイン



町内外問わず、残しておきたい瞬間、誰かに伝  
えたい想いなど、それぞれの背景を大切にし、  
さまざまな場所や人に関わりながら、映像を  
作っていきたいと考えています。

もしどこかで一緒できそうなことがあれば、  
気軽に声をかけていただけると嬉しいです。

SNS アカウントはこちら



X (旧 Twitter)



Instagram



ほっかいどう  
地域おこし協力隊